

## 令和2年度事業報告

### I 法人の概況（令和3年3月末日時点）

#### 1 設立年月日

平成12年6月26日（任意団体設立：平成6年2月12日）

#### 2 定款に定める目的

本会は、介護福祉士の職業倫理及び専門性の確立、介護福祉に関する専門的教育及び研究の推進並びに介護に関する知識の普及を図り、介護福祉士の資質及び社会的地位の向上に資するとともに、国民の福祉の増進に寄与することを目的とする。

#### 3 定款に定める事業内容

- (1) 介護福祉士の職業倫理並びに専門的知識及び技術の向上に関する事業
- (2) 介護福祉に関する調査研究に関する事業
- (3) 介護福祉士教育機関その他関係団体との連携及び協力に関する事業
- (4) 介護福祉の普及啓発に関する事業
- (5) 介護福祉士の相互福祉に関する事業
- (6) その他本会の目的を達成するために必要な事業

#### 4 所管官庁に関する事項

内閣府大臣官房公益法人行政担当室（厚生労働省社会・援護局福祉基盤課）

#### 5 会員の状況

種 類	当 期		前期比増減	
正 会 員 (※)	40,590名		1,751名減	
	内 訳	年会費入金者数	39,930名	1,363名減
		年会費未納者数	660名	388名減
賛助会員	12団体		3団体減	
名誉会員	—		—	

※ 令和2年度年会費を納付して退会手続をした者を除く

#### 6 主たる事務所の状況

事務所：東京都文京区後楽1丁目13番13号 小野水道橋ビル5階

#### 7 役員等に関する事項（資料1）

#### 8 職員に関する事項

職 員 数		前期末比増減
男子	4名	
女子	0名	1名減
合計	4名	1名減

※ 他に有期労働契約社員6名

## II 事業の状況

### 1 各種研修会の開催及び学術研究活動の推進

#### (1) 日本介護福祉士会会員（日本介護学会会員）等が広く参加する研修

##### ① 全国大会・日本介護学会の開催（定款4①②④）

日本介護福祉士会と福島県介護福祉士会との連携のもと、介護福祉士等の研究意欲を高めるとともに、介護福祉の実践場面での知識・技術の向上を図ることを目的として実施する予定だったが、コロナ禍の影響により中止とした。

ただし、その代替として、オンラインによる介護に纏わる映画の無料上映会を企画し、介護福祉士会会員の他、介護福祉士以外の介護職や関連職種の方々を含む国民一般を対象として広報を行い、1,700名を超える参加者を得た。

映画	上映期間	開催場所	参加人数
ケアニン2 ～ここに咲く花～	3. 3. 12(金)～18(木)	オンライン	1,710名

WEBを活用した参加者アンケートでは、500を超える回答があり、満足したとする回答が9割を占め、フリーアンサーでは、介護の魅力を確認した、介護の価値を理解した等の回答があり、好評を得た。

##### ② タウンミーティング（定款4①②④）

日本介護福祉士会のブロック長の下で、各ブロックにおいて、タウンミーティングを開催する計画としていたが、同様にコロナ禍の影響により中止としたが、試行的に、オンラインを活用したタウンミーティングを2回（東京都及び石川県）開催し、あわせて約60人の参加者を得て実施し、好評を得た。

#### (2) 総合的なキャリアパスを目的とする研修

日本介護福祉士会が介護福祉士の生涯研修制度体系に定める各研修を推進するため、各研修を職能団体として取り組む意義や研修の内容等に関するプレゼン資料を活用した周知活動を行うとともに、全国都道府県介護福祉士会会長会議で意識統一を図るための議論を行い、特に、介護福祉士基本研修及びファーストステップ研修の開催の徹底を図っていく方向性を確認した。

##### ① 介護福祉士に求められる役割を担保するための研修

多職種の中で介護福祉の視点から適切に発信できる力を醸成するために行う研修会及び介護過程の展開力を培う研修会を全国の介護福祉士会で実施していただけるよう、全国都道府県介護福祉士会会長会議において、これらの研修を実施する意味合い等を共有する機会を設け、各地でしっかりとこれに取り組む体制の確立を目指した。

その結果、新型コロナウイルス感染症拡大の影響があったが、多職種連携等に関する研修は3県介護福祉士会において、介護過程の展開力を培う研修は6県介護福祉士会においてそれぞれ実施され、計152名が当該研修を修了した。

##### ② 生涯研修制度の推進

## ア 介護福祉士基本研修

介護職チームの中核として、根拠に基づく質の高い介護福祉の実践ができる介護福祉士を育成するため、介護福祉士資格取得後の実務経験2年未満の者を対象とした当該研修を、全国の都道府県介護福祉士会で開催できるよう、研修開催のための事務実施要領の共有を図るとともに、研修テキストや講師マニュアルを提供した。

その結果、新型コロナウイルス感染症拡大の影響があったが、28の都道府県介護福祉士会において当該研修が実施され、新たに623名が当該研修を修了した。

他方で、今後、全国の都道府県でオンラインでの当該研修を推進いただく等のため、講義部分の映像コンテンツを開発し、試行的にオンラインによる研修を開催した（研修修了者7名）。

## イ ファーストステップ研修

小規模の介護職チームのマネジメントや、初任者等の指導ができる介護福祉士を育成するため、介護福祉士資格取得後の実務経験2・3年程度の者を対象とした当該研修を、全国の都道府県介護福祉士会で開催できるよう、事務運営マニュアルの共有を行うとともに、当該研修修了者の質の担保を図るため、修了課題の査読を行い、修了証の交付を行った。

その結果、新型コロナウイルス感染症拡大の影響があったが、19の都道府県介護福祉士会において当該研修が実施され、新たに198名が当該研修を修了（見込みを含）した。

## ウ 認定介護福祉士養成研修

小規模な介護職チームのリーダーを取りまとめるリーダーとして、マネジメントや地域における機関間連携の促進等を行うことができる介護福祉士を育成するための本研修を推進するため、研修の実施を検討している介護福祉士会に対して、認定介護福祉士認証・認定機構への科目認証申請手続等に係るオンラインによる勉強会を行うなどの支援を行った。

その結果、6府県介護福祉士会において当該研修が実施され、2都県介護福祉士会において科目認証を受けるなどの当該研修実施準備がなされた。

## ③ リーダー研修

全国の都道府県介護福祉士会で研修講師を務めるリーダーを育成することを目的として、介護福祉士基本研修、ファーストステップ研修等の講師養成研修を企画したが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、基本的には開催を断念した。

しかし、当該事業の重要性から、令和2年度は試行的にオンラインを活用したリーダー研修を開催し、都道府県介護福祉士会において、今後、研修講師を担うことが想定される人材を新たに44名養成した。

## ④ その他

### ア 地域共生社会における介護福祉士の役割に関する研修

国が目指す地域共生社会の理解とともに、高齢者だけでなく障がいのある方に対する支援について知見のある介護福祉士を育成するための研修を、全国の都道府県介護福

祉士会で開催できるよう、当該研修の運営マニュアルの共有を図るとともに、必要に応じてテキストの無償提供を行った。

その結果、新型コロナウイルス感染症拡大の影響があったが、5 県介護福祉士会において当該研修が実施され、新たに 108 名が当該研修を修了した。

#### イ 倫理に関する研修

介護福祉士として、介護サービスの利用者の人権や尊厳を守り、業務を執り行うために必要な倫理について学習し体得するための研修を、全国の都道府県介護福祉士会で開催いただけるよう呼びかけを行った。

その結果、新型コロナウイルス感染症拡大の影響があったが、5 県介護福祉士会において当該研修等が実施され、新たに 142 名が当該研修等を修了した。

#### ウ 災害ボランティア基本研修

発災時に行政等からの支援要請に適切に対応できる災害時のボランティアを養成するため、共通のテキストを活用した当該研修を、全国の介護福祉士会で開催いただけるよう、当該研修用テキストを刊行するとともに、当該研修を実施する際に活用できる研修スライド（案）を全国の介護福祉士会で共有を図った。

その結果、新型コロナウイルス感染症拡大の影響があったが、8 道県介護福祉士会において当該研修が実施され、新たに 131 名が当該研修を修了した。

### (3) 職能的研修

#### ① 新たな介護福祉士の役割や養成課程の教育カリキュラムを伝える研修

令和元年度に全国の介護福祉士会において実施いただいた、新カリキュラム対応の介護実習指導研修で使用いただいたコンテンツ等を活用した、当該研修や、介護福祉士の有資格者を対象としたフォローアップ研修の実施を要請した。

その結果、新型コロナウイルス感染症拡大の影響があったが、11 道府県介護福祉士会において当該研修が実施され、186 名が修了した。

#### ② 介護福祉士実習指導者講習会

介護福祉士養成課程における介護実習をより効果的なものとするため、質の担保された実習指導者を育成するため、共通のテキストを活用した当該研修を、全国の都道府県介護福祉士会で開催できるよう、事務説明資料を作成し、これを共有した。

その結果、新型コロナウイルス感染症拡大の影響があったが、40 都道府県介護福祉士会において当該研修が実施され、新たに 1,083 名が当該研修を修了した。

#### ③ サービス提供責任者研修

質の担保されたサービス提供責任者を育成する必要性から、当該研修を全国の都道府県介護福祉士会で実施いただけるよう、研修テキストを整備し、研修の実施要領を全国の都道府県介護福祉士会で共有した。

その結果、新型コロナウイルス感染症拡大の影響があったが、14 都県介護福祉士会において当該研修が実施され、新たに 246 名が当該研修を修了した。

#### ④ 厚生労働省の補助事業等で開発したチームリーダー研修

平成 29 年度及び平成 30 年度に開発した、介護福祉士に求められる役割を担うことができる能力を培う研修プログラムについて、その趣旨や目的等を、ブロック単位で実施した全国都道府県介護福祉士会会長会議で説明・共有した。

その結果、新型コロナウイルス感染症拡大の影響があったが、マネジメント力を培う研修を 2 県介護福祉士会において実施され、35 名が当該研修を修了した。

#### (4) 学術研究活動

##### ① 日本介護学会の開催

日本介護福祉士会・全国大会と同時に開催する予定だったが、コロナ禍の影響により中止とした。

##### ② 専門誌「介護福祉士」の発行

会員の学術研究活動を推進するとともに、実践・研究業績を広く周知することを目的として、介護現場におけるケアの質の向上を目指した専門誌「介護福祉士No.26」を発行した。

その際、「コロナ禍における専門職としての役割」及び黒澤貞夫先生の「介護福祉と介護福祉士の専門性」をテーマとし、介護福祉の専門性に向き合う内容とした。

##### ③ 就労実態調査の実施（定款 4 ②④）

大型の処遇改善の実施状況等の把握も視野に入れつつ、コロナ禍の影響についての質問項目を盛り込んだ就労実態調査を会員に対して実施し、その結果を報告書として取りまとめ、ホームページ上で公開した。

##### ④ 介護業務基準の見直し（日本介護福祉士会実施）（定款 4 ①②④）

前年度に整理した日本介護福祉士会における介護業務基準の見直しの視点を踏まえ、今後の検討の進め方等について検討を進めた。

##### ⑤ 実践・研究業績の情報提供（定款 4 ②④）

日本介護学会のホームページにおいて、当会が実施した調査研究事業の成果物や会員等の実践・研究業績のデータベースを追加掲載し、会員等に対し学術研究活動に資する情報提供を行った。

また、当会で実施した調査研究事業の成果物について、対応できる範囲において実費で提供するなどの対応を行った。

#### (5) その他

##### ① 社会福祉振興・試験センターが実施する海外研修への参加候補者の推薦（定款 4 ③）

公益財団法人社会福祉振興・試験センターが主催する「介護福祉士海外研修・調査」の実施に向けて、参加者の募集及び推薦に係る協力を行ったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となった。

##### ② その他、時宜に応じた必要な研修や学術研究活動の推進（定款 4 ①②）

## ア 介護職種の技能実習指導員講習

介護職種の技能実習生の技能の修得等が円滑に図られるよう、介護現場で技能実習生の指導に当たることになる技能実習指導員等を対象とした「介護職種の技能実習指導員講習」を開催した（厚生労働省補助事業を活用）。

その際、全国の都道府県介護福祉士会の協力を得て、計 56 回の当該研修を実施し、新たに 1,671 名が当該講習を修了した。

## 2 介護福祉の普及啓発に関する事業

### (1) 介護福祉の専門性等の発信

専門誌「介護福祉士」を刊行するにあたり、昨年度に引き続き実施した黒澤貞夫先生の「介護福祉と介護福祉士の専門性」をテーマとしたインタビューの様子を映像コンテンツとしてまとめ、ホームページ上に特設ページを開設・掲載した。

### (2) 介護福祉士資格の取得を目指す者の支援（介護福祉の専門職者の育成）（定款 4 ④）

#### ① 模擬試験の実施

全国の都道府県介護福祉士会において、介護福祉士資格の取得を目指す者の支援を行えるよう、介護福祉士会オリジナルの全国統一模擬試験を作成し、全国の都道府県介護福祉士会と協力して、当該模擬試験の全国実施を企画した。

その結果、39 都道府県介護福祉士会において当該模擬試験を行い、1,624 名が当該模擬試験に取り組むなど、介護福祉の普及啓発に結び付けた。

#### ② 外国人の支援

厚生労働省の補助事業（介護の日本語学習支援等事業）を活用し、外国人介護人材の方や指導する者等を対象とした、総合支援サイトを運営した。

その際、これまで開発した日本語学習や日本の介護を学ぶ学習コンテンツのほか、本年度は、新たに、『外国人のための介護福祉士国家試験一問一答』『外国人のための介護福祉専門用語集』を開発し、広く世界で活用いただけるようホームページ上で公開した。

その際、日本語の他、英語、クメール語、インドネシア語、ネパール語、モンゴル語、ビルマ語、ベトナム語、中国語、タイ語の 10 か国語対応とした。

### (3) 福祉サービス第三者評価事業の推進（定款 4 ④）

介護サービスの質の向上等に資する取組みを推進する観点から、2 名の新規評価者を養成しつつ、7 名の評価者の継続研修を受講させる等して、評価実施の体制を整備した。

そのうえで、5 施設（特別養護老人ホーム、障害者支援施設等）において、福祉サービス第三者評価事業を実施するなどした。

### (4) 関係機関における介護福祉の発信

#### ① 行政機関や各種関係団体等が開催する検討会等への参画（資料 2 参照）

厚生労働省ほか保健医療福祉の関係団体等が主催する会議等に参画し、日本介護福祉士会として、介護福祉に軸足を置いた意見を発信した。

## ② 意見書等の提出

### ア 新型コロナウイルス対応に関する要望書

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、令和2年4月24日付で、厚生労働大臣に対し、「新型コロナウイルス対応に関する要望書」を提出し、①マスク、手袋、ガウン等の衛生用品の安定的供給体制の確保、非接触型体温計の確保、②介護福祉士等、介護従事者への特別手当等の給付について要望した。

また、令和3年1月7日付で、更に介護福祉士を含む介護従事者へのワクチンの優先接種を求める要望書を提出した（ほかに、関係団体との連名での要望書も提出した）。

### イ 令和3年度介護報酬改定における要望書

関係団体と連名で、地域包括ケアシステム・介護推進議員連盟会長の麻生太郎先生宛に、前回改定を大幅に上回るプラス改定を求める要望書を提出した。

### ウ 議員連盟勉強会における要望

地域共生社会推進に向けての福祉専門職支援議員連盟、及び、介護福祉議員連盟の勉強会において、それぞれ、①介護福祉士の役割や制度的な位置づけ・評価を明確にしていきたい旨、②介護福祉士資格や各団体が行う現任研修と法定研修との読替等について、前向きに検討を進めていただきたい旨、を要望し、更に、地域共生社会推進に向けての福祉専門職支援議員連盟の勉強会では、③福祉士資格の価値・必要性を確認いただき、職業分類において、福祉士資格を「専門的・技術的職業従事者」として明確に位置付けていただきたい旨、を要望した。

## ③ 地域ケア会議等への参画（定款4③④）

高齢者等の自立支援に資するケアマネジメント支援を推進するため、地域ケア会議等の場において、介護福祉士の職能団体として意見をしていくことの重要性を、全国の都道府県介護福祉士会会長会議の場で共有した。

## （5）介護福祉に関する出版物の発行及び協力（定款4③④）

介護福祉の普及啓発に資する出版物の発行等の取組を推進した。

- ・ 介護福祉士実習指導者講習（改訂第2版）（全国社会福祉協議会出版部）（令和2年5月）
- ・ 介護職必携ケア手帳（令和2年10月）（中央法規出版）

## （6）その他の普及啓発に関する事業

### ① 「介護の日」に関する事業等の実施

全国の都道府県介護福祉士会が「介護の日」や老人の日・老人週間、障害者週間に関する事業を推進できるよう、社会福祉法人全国社会福祉協議会等からの関連情報を全国の都道府県介護福祉士会と共有するなど、全国の都道府県介護福祉士会が行う取組の支援を行った。

その結果、新型コロナウイルス感染症拡大の影響があったが、27府県介護福祉士会において、当該取組が行われた。

### ② 日本介護福祉士会ニュース（年5回）やホームページ等の活用

4・8・10・12・3月の15日にニュースを発行し、全国の都道府県介護福祉士会を通じて全会員及び関係団体等に送付するほか、各団体や有償購読者21（介護福祉士養成施設、その他団体・個人）に当該ニュースを送付した。

また、更に広く各団体や国民に対し、ホームページ等を活用し、介護福祉士の活動や介護福祉を取り巻く環境等について情報提供等を行った

### ③ メディア懇談会等

日本介護福祉士会の役員改選を踏まえ、新たに就任した新会長による所信表明のほか、介護福祉士資格取得方法の一元化の経過措置延長や慰労金についての当会の考え方等について発信した。

また、新型コロナウイルス感染症に対するワクチンの優先接種に係る動画コンテンツを、SNSを活用して発信するなどした。

### ④ 映画『ケアニン2』の無料オンライン上映会の開催

中止となった全国大会・学会の代わりに実施した、映画『ケアニン2～ここに咲く花～』の無料オンライン上映会に向けて撮影した、映画プロデューサーと当会会長の対談の動画コンテンツを、映画のアンケート結果とともにホームページに掲載するなどした。

## 3 各種事業推進のための会議・委員会の実施

### (1) 生涯研修制度検討委員会

- ・ 当年度はオンラインによる委員会を6回開催するほか、案件に応じてワーキングを都度開催し、ファーストステップ研修の事前事後課題の評価表や修了課題提出から修了証発行までの流れ等について協議するほか、オンラインによる基本研修やリーダー研修の構築等について協議を行った。
- ・ また、認定介護福祉士養成研修の申請手続等に係る勉強会やチームマネジメントのマネジメント研修等の勉強会を全国の都道府県介護福祉士会を対象として開催するなどした。
- ・ なお、チームマネジメント研修等の勉強会にあっては、厚生労働省で推進するチームケア実践力向上推進事業の進め方等について案内するなど、介護福祉士の役割の確立に向けた取組を推進した。

### (2) 制度・政策検討委員会

- ・ 正副会長会のほか、随時のオンラインを活用した意見交換等を行い、介護福祉士の職能団体としての考え方の整理等を行った。
- ・ 令和2年度は、介護報酬の改定に向けた給付費分科会の時期に当たるため、各回のテーマに合わせて、当会として発信する内容について協議を行い、意見の整理を行った。
- ・ また、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う介護現場の状況を踏まえ、要望書の内容を協議・整理し、厚生労働大臣宛に当該要望書を提出した。
- ・ その他、ソーシャルケアサービス連絡協議会が主催する議員連盟勉強会での要望事項等の整理等も当該委員会で整理した。

### (3) 組織強化委員会

- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、全国の都道府県介護福祉士会の事業継続を担保するため、持続化給付金の手続方法の案内をするなどの対応を行った。



- ・ 他方で、会費の値上げを見据え、会員にとっての直接的なメリットをどのように創出すべきか等について検討を行った。

#### (4) 倫理委員会

- ・ 当年度はオンラインによる委員会を3回開催し、全国の介護福祉士会における倫理委員会と苦情相談窓口の推進策や、全国での倫理研修実施の推進策等について協議を行うとともに、日本介護福祉士会宛の問い合わせに対する回答内容の整理等を行った。
- ・ 他方で、倫理委員会の在り方等について協議を行った。
- ・ なお、全国の介護福祉士会の苦情受付の窓口設置は23が設置、倫理委員会は23が設置という状況となっている。

#### (5) 広報委員会

- ・ 当年度はオンラインによる委員会を1回開催するほか、メール等を活用した意見交換等を行い、ニュースの発刊時期や日本介護福祉士会における広報活動の在り方等について協議を行った。
- ・ また、この検討を続けてきたホームページのリニューアルを実現しつつ、他方で、役員体制の交代を踏まえた、新たな日本介護福祉士会のパンフレットを作成した。
- ・ さらに、各種メディア（マイナビ、旺文社等）と連携し、介護にかかわる魅力発信等に係る取組を推進した。

#### (6) 災害対策検討委員会

- ・ 当年度はオンラインによる委員会を2回開催するほか、全国の介護福祉士会で災害基本研修を進めていただくため、研修の開催の手引きを整理するとともに、当該研修で活用できるパワーポイントのスライド集を、全国の都道府県介護福祉士会と共有した。
- ・ また、今後の災害時の支援体制の在り方を見据え、熊本県における災害時の対応事例（保健医療調整本部に福祉の人材を配置した事例）を踏まえた取組等について意見交換を行うなどした。
- ・ なお、全国の介護福祉士会における災害時の連絡対応者リストの再整理を行い、全都道府県の対応者一覧を備えた。

#### (7) 専門部会

- ・ オンラインによる教育部会を開催し、日本介護福祉学会と介護福祉の実践研究に係る意見交換を行い、介護福祉研究に係る相互連携及び交流等の必要性が確認され、相互の研究大会、公開講座、研究会、研修会等に参加することの検討を行うこと等について、日本介護福祉学会側との覚書を交わす準備を進めた。

#### (8) その他

- ・ 日本介護福祉士会の組織の在り方検討会により、当会の会員の在り方や福利厚生の方、役員体制の在り方等について総合的な検討を行った。
- ・ 日本介護福祉士会と全国の都道府県介護福祉士会が同じ方向性を持ち、足並みをそろえて其々の活動を推進すること等を目的として、全国都道府県介護福祉士会会長会議を開催した。
- ・ 当年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、種々会議をオンラインで開催するなど、メールや電話を活用するなどの工夫を行い、結果として、旅費交通費の大幅な経

費節減につなげることができた。

- ・ 主な会議等の実施状況は次のとおり
  - － 定時総会 1回
  - － 定例理事会 2回（1回は決議の省略により実施）
  - － 臨時理事会 1回（決議の省略により実施）
  - － 内部理事会 3回
  - － 常任理事会 12回
  - － 臨時常任理事会 2回
  - － 正副会長会議 随時開催
  - － 都道府県会長会議 3回
  - － 選挙管理委員会 3回

#### 4 介護福祉士の相互福祉に関する事業

##### （1）会員付帯の福利厚生制度の検討

- ・ 介護福祉士が、会員専用福利厚生制度である「安心三重奏」に加入することの必要性について、説明資料等を活用した周知活動を行った。
- ・ また、日本介護福祉士会の組織の在り方検討会において、介護福祉士の会員向けの福利厚生のあるあり方等について具体的な検討を進めた。

#### 5 その他の事業

##### （1）潜在的介護人材発掘等の取組の推進（定款4③④）

- ・ 地域住民や小中学校、高等学校、大学における新たな介護人材の発掘のほか、潜在介護福祉士の再就職支援等の事業を都道府県から受託実施頂くことの必要性について、全国都道府県介護福祉士会会長会議において共有するなどの対応を行った。
- ・ 令和元年度に全国老人福祉施設協議会とともに構築した潜在介護福祉士の掘り起こしに係る研修プログラムの実施に向けて、全国老人福祉施設協議会と連携を図った。

##### （2）介護現場等からの意見や声の集約（定款4⑥）

- ・ 全国の正会員の皆さまからの直接の意見を集約するため、会員専用サイト（ケアウェル）の個人サイトに、日本介護福祉士会宛の意見を投稿できる窓口を設置し、いただいた意見については、内容を踏まえ、倫理委員会で協議し、必要に応じて回答をしたほか、内容に応じて業務執行役員会で取り上げる等の対応を行った。

##### （3）災害救援活動（定款4①④⑥）

- ・ 震度5強以上の地震、人身に被害が生じた水害等が起きた際に、発災した地域の都道府県介護福祉士会の災害時の連絡担当者等から、現地の被災情報や会員の安否等の情報を収集するとともに、必要に応じ、厚生労働省における災害時の福祉分野の担当部署と情報共有する等の対応を行った。

##### （4）組織財政運営活動（定款4⑥）

- ・ 財政基盤の安定化に向けた事業のあり方等について検討し、効果的、効率的な事業運営を行った。

- ・ 各会議の開催方法について、基本的にオンラインや電話会議等による会議の開催を推進し、旅費交通費の大幅な経費節減に繋がった。
- ・ 会員情報管理システム「ケアウェル」を活用し、会員及び各都道府県介護福祉士会への情報提供を行うとともに、ケアウェルの個人サイトを活用し、正会員から、制度政策等に係わる意見を随時募集した。
- ・ 「介護の日本語学習支援等事業」を厚生労働省から受託・実施することで、事業の充実を図った。

**(5) その他、本会の目的を達成するために必要な事業**

- ・ 厚生労働省の「介護の日本語学習支援等事業」を活用し、外国人介護人材が自律的に日本語学習を進めることができる日本語学習WEBコンテンツの充実・強化を図った。
- ・ 当会で実施した調査研究事業の成果物をホームページでご案内するほか、報告書等については、対応できる範囲において実費で提供するなどの対応を行った。

以上

(資料1)

## 令和2年度 公益社団法人日本介護福祉士会 役員名簿

令和3年5月時点

役職	氏名	所属・役職名
会長	及川 ゆりこ	(株) かいごラボ 代表取締役
副会長	今村 文典	(福) 立志福祉会特別養護老人ホーム輝祥苑 総合施設長
	宮崎 則男	(福) 秋葉福祉会特別養護老人ホームこうめの里・かんばらの里 園長
常任理事	安達 眞理子	コウダイケアサービス (株) 施設介護事業部 執行役員
	風晴 賢治	(福) 徳誠福祉会障害者支援施設徳誠園 施設長
	河本 由美	東亜大学医療学部 教授
	中野 朋和	(医) 仁智会金沢南ケアハウス 施設長
	永嶋 昌樹	日本社会事業大学通信教育科 講師
	藤野 裕子	(医) 井上会ヘルパーステーションさわやか 管理者
理事	井川 義伸	(福) 恩賜財団済生会にぎたつ苑指定居宅介護支援事業所 管理者
	石田 修一	特定非営利活動法人ヒューマックス 理事長
	小山田 米子	国際医療看護福祉大学校介護福祉学科 非常勤講師
	黒木 翔一郎	(公社) 福岡県介護福祉士会 事務局次長
	須名 隆志	(独) 地域医療機能推進機構中京病院附属居宅介護支援センター 管理者
	三井 早苗	香川県立川部みどり園 主任
	望月 太敦	(福) 三育ライフ杉並区立重症心身障害児通所施設わかば 園長
	石田 路子	名古屋学芸大学看護学部 教授
	今村 英仁	(公社) 全国老人保健施設協会 副会長
	金子 伸行	(福) 全国社会福祉協議会全国社会福祉法人経営者協議会 副会長
	澤田 豊	(公社) 日本介護福祉士養成施設協会 会長
	諏訪 徹	(一社) 認定介護福祉士認証・認定機構 理事
	原口 恭彦	東京経済大学経営学部 教授
	峯田 幸悦	(公社) 全国老人福祉施設協議会 副会長
監事	大田 京子	(一社) 三重県介護福祉士会 会長
	森 孝義	(税) アークネット 公認会計士

(敬称略、構成別50音順)

※ 役員はすべて非常勤。任期は令和4年度定時総会終結の時まで。

## 行政をはじめとする各検討会等への参画

委員会・事業等名	設置団体	担当者
社会保障審議会福祉部会	厚生労働省	今村副会長
社会保障審議会介護給付費分科会	厚生労働省	藤野常任理事
社会保障審議会介護保険部会	厚生労働省	及川会長
医療介護総合確保促進会議	厚生労働省	宮崎副会長
国際医療・福祉専門家受入れ支援懇談会	厚生労働省	今村副会長
要介護認定情報・介護レセプト等情報の提供に関する有識者会議	厚生労働省	宮崎副会長
介護のしごと魅力発信等事業「事業間連携会議」	厚生労働省	及川会長
日本産業標準調査会	経済産業省	須名理事
高齢消費者・障がい消費者見守りネットワーク連絡協議会	消費者庁	井川理事
(公財) 社会福祉振興・試験センター (評議員)	社会福祉振興・試験センター	及川会長
(公財) 社会福祉振興・試験センター (理事)	社会福祉振興・試験センター	及川会長
(公社) 日本介護福祉士養成施設協会 (理事)	日本介護福祉士養成施設協会	宮崎副会長
(社福) 全国社会福祉協議会 (評議員)	全国社会福祉協議会	及川会長
中央福祉人材センター運営委員会	全国社会福祉協議会	今村副会長
福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程運営委員会	全国社会福祉協議会中央福祉学院	及川会長
(社福) 福利厚生センター (理事)	福利厚生センター	及川会長
(一財) 長寿社会開発センター (評議員)	長寿社会開発センター	及川会長
認知症医療介護推進会議	国立長寿医療研究センター	及川会長
(一社) 日本介護支援専門員協会 (理事)	日本介護支援専門員協会	藤野常任理事
人材対策委員会・人材対策部会	全国老人保健施設協会	及川会長
日本医療研究開発機構課題評価委員会	日本医療研究開発機構	舟田富山県会長

委員会・事業等名	設置団体	担当者
「介護分野に係る特定技能等の受入れの実態に関する調査研究」検討委員会	三菱UFJリサーチ&コンサルティング	今村副会長
「介護ロボットの効果実証に関する調査研究事業調査」検討委員会	三菱総合研究所	舟田富山県会長
「介護ロボットの評価指標に関する調査研究事業」検討委員会	三菱総合研究所	舟田富山県会長
外国人介護人材の質の向上等に資する学習支援等調査研究事業 検討委員会	日本介護福祉士養成施設協会	永嶋常任理事
精神保健福祉士の災害時の対応における役割の明確化と支援体制に関する調査研究	日本精神保健福祉士協会	中野常任理事
介護福祉士養成施設の教員の教育力向上に関する調査研究事業	日本介護福祉士養成施設協会	安達常任理事
介護現場における介護過程実践の実態調査及び効果検証に関する調査研究事業 検討委員会	コモン計画研究所	及川会長
介護現場における介護過程実践の実態調査及び効果検証に関する調査研究事業 作業部会	コモン計画研究所	藤野常任理事
介護福祉士のキャリアアップ等の在り方に関する調査研究事業	日本能率協会総合研究所	及川会長
社会保障に係る資格におけるマイナンバー制度利活用に関する検討会	厚生労働省	今村副会長
「訪問介護における平成30年度介護報酬改定の影響に関する調査研究事業一式」調査検討委員会	エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所	藤野常任理事
「介護現場（在宅系・医療系サービス分）における持続的な生産性向上の取組を支援する調査研究事業一式」調査検討委員	エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所	及川会長
「介護現場（在宅系・医療系サービス分）における持続的な生産性向上の取組を支援する調査研究事業一式」作業部会	エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所	藤野常任理事
「介護現場における効果的な職場体験、インターンシップの実施に関する調査研究事業」検討委員会	日本総合研究所	藤野常任理事
介護支援専門員研修等オンライン化等普及事業ワーキンググループ委員	日本総合研究所	今村副会長
(一財) 在宅ケアもの・こと・思い研究所 (理事)	在宅ケアもの・こと・思い研究所	藤野常任理事
在宅ヘルスケア製品等の標準化委員会	在宅ケアもの・こと・思い研究所	藤野常任理事
「介護ロボットの活用に向けた人材育成に関する調査研究事業」	社会福祉法人善光会サンタフェ総合研究所	舟田富山県会長
「専修学校リカレント教育推進プロジェクト」(学び直し)ー介護福祉事業の管理者養成に向けたeラーニング活用によるモジュール型学修システム構築プロジェクトー外部評価委員会	学校法人敬心学園	宮崎副会長

(参考)

## 令和2年度正副会長・常任理事の動向

日程	動き	担当役員
5月	第1回常任理事会（メール）	業務執行役員
6月1日	第177回社会保障審議会介護給付費分科会	藤野常任理事
6月10日	訪問介護における平成30年度介護報酬改定の影響に関する調査研究事業一式 調査検討委員会	藤野常任理事
6月25日	第178回社会保障審議会介護給付費分科会	藤野常任理事
6月28日	令和2年度定時総会	業務執行役員
7月8日	第179回社会保障審議会介護給付費分科会	藤野常任理事
7月15日	第25回社会保障審議会福祉部会	今村副会長
7月20日	第180回社会保障審議会介護給付費分科会	藤野常任理事
7月27日	第91回社会保障審議会介護保険部会	及川会長
7月	第2回常任理事会	業務執行役員
8月3日	第181回社会保障審議会介護給付費分科会	藤野常任理事
8月5日	介護支援専門員研修等オンライン化等普及事業ワーキンググループ	今村副会長
8月5日	外国人介護人材の質の向上等に資する学習支援等調査研究事業 第1回検討委員会	永嶋常任理事
8月6日	正副会長会議	及川会長、宮崎副会長、今村副会長
8月13日	正副会長会議	及川会長、宮崎副会長、今村副会長
8月19日	第182回社会保障審議会介護給付費分科会	藤野常任理事
8月21日	第3回常任理事会	業務執行役員
8月23日	精神保健福祉士の災害時の対応における役割の明確化と支援体制に関する調査研究 第1回企画検討会議	中野常任理事
8月24日	第1回内部理事会	業務執行役員
8月25日	介護分野に係る特定技能等の受入れの実態に関する調査研究 第1回検討委員会	今村副会長
8月26日	チームケア実践力の向上に関する調査研究事業 第1回調査検討委員会	及川会長
8月27日	正副会長会議	及川会長、宮崎副会長、今村副会長
8月27日	第183回社会保障審議会介護給付費分科会	藤野常任理事
8月31日	在宅ヘルスケア製品等の標準化委員会	藤野常任理事
8月31日	第9回認知症医療介護推進会議	及川会長
9月1日	老健事業 介護現場における効果的な職場体験、インターンシップの実施に関する調査研究事業 第1回検討委員会	藤野常任理事
9月3日	正副会長会議	及川会長、宮崎副会長、今村副会長
9月4日	第184回社会保障審議会介護給付費分科会	藤野常任理事
9月7日	第1回生涯研修体系検討委員会	藤野常任理事、永嶋常任理事、黒木理事
9月8日	正副会長会議	及川会長、宮崎副会長、今村副会長
9月9日	介護福祉士のキャリアアップ等の在り方に関する調査研究事業第1回検討会	及川会長

日程	動き	担当役員
9月10日	第4回常任理事会	業務執行役員
9月10日	介護福祉事業の管理者養成に向けたeラーニング活用によるモジュール型学修システム構築プロジェクト事業第1回外部評価会議	宮崎副会長
9月14日	災害対策検討委員会会議	中野常任理事、井川理事、小山田理事
9月14日	第185回社会保障審議会介護給付費分科会	藤野常任理事
9月15日	介護のしごと魅力発信等事業 第1回事業間連携会議	及川会長
9月15日	介護支援専門員研修等オンライン化等普及事業 第3回ワーキンググループ	今村副会長
9月16日	正副会長会議	及川会長、宮崎副会長、今村副会長
9月16日	第1回倫理委員会会議	藤野常任理事、風晴常任理事、三井理事
9月17日	第1回全国都道府県介護福祉士会会長会議①	及川会長、宮崎副会長、今村副会長
9月18日	介護ロボット・ICTの活用に係る検討会	及川会長、石田理事
9月24日	認定介護福祉士養成研修実施機関意見交換会	藤野常任理事
9月25日	日本介護支援専門員協会第2回理事会	藤野常任理事
9月26日	第2回生涯研修体系検討委員会	藤野常任理事、永嶋常任理事、黒木理事
9月27日	介護現場における介護過程実践の実態調査及び効果検証に関する調査研究事業 第1回作業部会	藤野常任理事
9月29日	キャリアパスPJT会議	及川会長、藤野常任理事、石本相談役
9月30日	第186回社会保障審議会介護給付費分科会	藤野常任理事
10月1日	第1回全国都道府県介護福祉士会会長会議②	及川会長、宮崎副会長、今村副会長
10月8日	第1回中央福祉人材センター運営委員会	今村副会長
10月8日	介護福祉士のキャリアアップ等の在り方に関する調査研究事業 第2回検討会	及川会長
10月9日	第1回全国都道府県介護福祉士会会長会議③	及川会長、宮崎副会長、今村副会長
10月9日	第187回社会保障審議会介護給付費分科会	藤野常任理事
10月11日	介護現場における介護過程実践の実態調査及び効果検証に関する調査研究事業 第2回作業部会	藤野常任理事
10月12日	第5回常任理事会	業務執行役員
10月15日	第188回社会保障審議会介護給付費分科会	藤野常任理事
10月16日	介護現場における介護過程実践の実態調査及び効果検証に関する調査研究事業 第3回作業部会	藤野常任理事
10月19日	正副会長会議	及川会長、藤野常任理事、石本相談役
10月20日	第16回高齢消費者・障がい消費者見守りネットワーク連絡協議会	井川理事
10月20日	社会保障に係る資格におけるマイナンバー制度利活用に関する検討会	今村副会長
10月21日	第3回生涯研修体系検討委員会	藤野常任理事、永嶋常任理事、黒木理事
10月22日	正副会長会議	及川会長、宮崎副会長、今村副会長
10月22日	第189回社会保障審議会介護給付費分科会	藤野常任理事
10月26日	介護現場における介護過程実践の実態調査及び効果検証に関する調査研究事業 検討委員会	及川会長
10月26日	ソーシャル・ケア・サービス連絡協議会全体会議	及川会長



日程	動き	担当役員
10月27日	正副会長会議	及川会長、宮崎副会長、今村副会長
10月27日	介護現場持続的な生産性向上に関する調査研究事業 第1回調査検討委員会	及川会長
10月27日	介護支援専門員研修等オンライン化等普及事業 第4回ワーキンググループ	今村副会長
10月28日	第6回常任理事会	業務執行役員
10月29日	介護現場における介護過程実践の実態調査及び効果検証に関する調査研究事業 第4回作業部会	藤野常任理事
10月29日	チームケア実践力の向上に関する調査研究事業 第2回調査検討委員会	及川会長
10月30日	第190回社会保障審議会介護給付費分科会	藤野常任理事
11月5日	正副会長会議	及川会長、宮崎副会長、今村副会長
11月5日	第191回社会保障審議会介護給付費分科会	藤野常任理事
11月9日	第7回常任理事会	業務執行役員
11月9日	第192回社会保障審議会介護給付費分科会	藤野常任理事
11月10日	第4回生涯研修体系検討委員会	藤野常任理事、永嶋常任理事、黒木理事
11月11日	第14回医療介護総合確保促進会議	宮崎副会長
11月11日	ソーシャル・ケア・サービス連絡協議会全体会議	及川会長
11月12日	正副会長会議	及川会長、宮崎副会長、今村副会長
11月13日	福利厚生センター理事会	石本相談役
11月16日	第193回社会保障審議会介護給付費分科会	藤野常任理事
11月19日	第8回常任理事会	業務執行役員
11月19日	介護現場（在宅系・医療系サービス分）における持続的な生産性向上の取組を支援する調査研究事業第1回作業部会	藤野常任理事
11月24日	社会保障に係る資格におけるマイナンバー制度利活用に関する検討会	今村副会長
11月24日	正副会長会議	及川会長、宮崎副会長、今村副会長
11月26日	第194回社会保障審議会介護給付費分科会	藤野常任理事
11月26日	第2回内部理事会	業務執行役員
11月30日	ソーシャル・ケア・サービス連絡協議会政策部会	及川会長
12月1日	介護現場における介護過程実践の実態調査及び効果検証に関する調査研究事業 第5回作業部会	藤野常任理事
12月2日	第2回全国都道府県介護福祉士会会長会議	及川会長、宮崎副会長、今村副会長
12月2日	第195回社会保障審議会介護給付費分科会	藤野常任理事
12月3日	第2回倫理委員会会議	藤野常任理事、風晴常任理事、三井理事
12月4日	第1回人材対策委員会・人材対策部会合同会議	及川会長
12月4日	老健事業 介護現場における効果的な職場体験、インターンシップの実施に関する調査研究事業 第2回検討委員会	藤野常任理事
12月7日	正副会長会議	及川会長、宮崎副会長、今村副会長
12月8日	介護現場における介護過程実践の実態調査及び効果検証に関する調査研究事業 検討委員会	及川会長
12月9日	第196回社会保障審議会介護給付費分科会	藤野常任理事

日程	動き	担当役員
12月18日	第197回社会保障審議会介護給付費分科会	藤野常任理事
12月21日	介護現場における介護過程実践の実態調査及び効果検証に関する調査研究事業 第6回作業部会	藤野常任理事
12月22日	第9回常任理事会	業務執行役員
12月23日	第5回生涯研修体系検討委員会	藤野常任理事、永嶋常任理事、黒木理事
12月24日	介護支援専門員研修等オンライン化等普及事業第5回ワーキンググループ	今村副会長
12月28日	正副会長会議	及川会長、宮崎副会長、今村副会長
12月29日	キャリアパスPJT会議	及川会長、藤野常任理事、石本相談役
1月7日	正副会長会議	及川会長、宮崎副会長、今村副会長
1月8日	日本介護支援専門員協会第3回理事会	藤野常任理事
1月8日	社会保障に係る資格におけるマイナンバー制度利活用に関する第3回検討会	今村副会長
1月12日	介護現場における介護過程実践の実態調査及び効果検証に関する調査研究事業 第7回作業部会	藤野常任理事
1月13日	第198回社会保障審議会介護給付費分科会	藤野常任理事
1月14日	チームケア実践力の向上に関する調査研究事業 第3回調査検討委員会	及川会長
1月15日	正副会長会議	及川会長、宮崎副会長、今村副会長
1月15日	介護分野に係る特定技能等の受入れの実態に関する調査研究事業 第2回検討委員会	今村副会長
1月18日	第3回全国都道府県介護福祉士会会長会議①	業務執行役員
1月18日	第199回社会保障審議会介護給付費分科会	藤野常任理事
1月19日	第3回全国都道府県介護福祉士会会長会議②③	業務執行役員
1月19日	介護福祉士のキャリアアップ等の在り方に関する調査研究事業親会	及川会長
1月24日	臨時常任理事会	業務執行役員
1月25日	第26回社会保障審議会福祉部会	今村副会長
1月26日	訪問介護における平成30年度介護報酬改定の影響に関する調査研究事業第2回調査検討委員会	藤野常任理事
1月26日	介護現場（在宅系・医療系サービス分）における持続的な生産性向上の取組を支援する調査研究事業一式2回調査検討委員会	及川会長
1月27日	介護現場における介護過程実践の実態調査及び効果検証に関する調査研究事業 第8回作業部会	藤野常任理事
1月29日	チームリーダーのマネジメント研修の勉強会	藤野常任理事
2月4日	正副会長会議	及川会長、宮崎副会長、今村副会長
2月8日	チームケア実践力の向上に関する調査研究事業 第4回調査検討委員会	及川会長
2月10日	全国大会・学会実行委員会	今村副会長、藤野常任理事、中野常任理事、須名理事
2月10日	正副会長会議	及川会長、宮崎副会長、今村副会長
2月10日	老健事業 介護現場における効果的な職場体験、インターンシップの実施に関する調査研究事業 第3回検討委員会	藤野常任理事
2月12日	日本介護支援専門員協会 令和2年度第2回都道府県支部長会議	藤野常任理事
2月23日	第6回生涯研修体系検討委員会	藤野常任理事、永嶋常任理事、黒木理事
2月15日	認定介護福祉士養成犬種の申請に係る勉強会	藤野常任理事

日程	動き	担当役員
2月17日	在宅ヘルスケア製品等の標準化委員会	藤野常任理事
2月22日	介護現場における介護過程実践の実態調査及び効果検証に関する調査研究事業 第9回作業部会	藤野常任理事
2月26日	介護現場（在宅系・医療系サービス分）における持続的な生産性向上の取組を支援する調査研究事業 第3回作業部会	藤野常任理事
3月2日	介護魅力発信事業第3回事業間連携会議	及川会長
3月2日	介護現場（在宅系・医療系サービス分）における持続的な生産性向上の取組を支援する調査研究事業一式 第3回調査検討委員会	及川会長
3月3日	キャリアパスPJT	藤野常任理事
3月4日	第3回倫理委員会	藤野常任理事、風晴常任理事、三井理事
3月4日	正副会長会議	及川会長、宮崎副会長、今村副会長
3月4日	介護福祉士のキャリアアップ等の在り方に関する調査研究事業検討会	及川会長
3月5日	日本介護支援専門員協会第4回理事会	藤野常任理事
3月8日	国際医療・福祉専門家受入れ支援懇談会	今村副会長
3月9日	第12回常任理事会	業務執行役員
3月9日	介護分野に係る特定技能等の受入れの実態に関する調査研究検討委員会	今村副会長
3月10日	介護現場における介護過程実践の実態調査及び効果検証に関する調査研究事業 第10回作業部会	藤野常任理事
3月11日	チームケア実践力の向上に関する調査研究事業第5回調査検討委員会	及川会長
3月15日	介護現場（在宅系・医療系サービス分）における持続的な生産性向上の取組を支援する調査研究事業 第4回作業部会	藤野常任理事
3月15日	介護支援専門員研修等オンライン化等普及事業ワーキンググループ	今村副会長
3月17日	教育部会	及川会長、永嶋常任
3月18日	介護現場における介護過程実践の実態調査及び効果検証に関する調査研究事業 検討委員会	及川会長
3月19日	福利厚生センター理事会	及川会長
3月21日	日本地域包括ケア学会役員会・第2回大会	及川会長
3月22日	第2回中央福祉人材センター運営委員会	今村副会長
3月22日	社会福祉振興・試験センター令和2年度臨時評議員会	及川会長
3月23日	日本介護福祉士養成施設協会理事会	宮崎副会長
3月23日	長寿社会開発センター第3回評議員会	及川会長
3月23日	第2回チームマネジメントのリーダー研修等の勉強会	藤野常任理事
3月24日	介護福祉士養成施設の教員の教育力向上に関する調査研究事業第2回検討委員会	安達常任理事
3月24日	第200回社会保障審議会介護給付費分科会	藤野常任理事
3月25日	老健事業 介護現場における効果的な職場体験、インターンシップの実施に関する調査研究事業 第4回検討委員会	藤野常任理事
3月26日	定例理事会、第3回内部理事会	内部理事

## 令和2年度全国都道府県介護福祉士会における研修等実施状況

	介護福祉士 基本研修 (修了者数)	ファーストス テップ研修 (修了(見 込)者数)	認定介護福 祉士養成研 修(実施科目 数)	多職種連携 等に関する 研修 (修了者数)	介護過程の 展開力を培 う研修 (修了者数)	介護福祉士 実習指導者 講習会 (修了者数)	新カリキュ ラム対応実 習指導研修 (フォロー アップ研修) (修了者数)	サービス提 供責任者研 修 (修了(見 込)者数)	災害ボラン ティア基本 研修 (修了者数)	倫理に関す る研修 (修了者数)	地域共生社 会における 介護福祉士 の役割に関 する研修 (障害者支 援のための 研修) (修了者数)	日本介護福 祉士会が厚 生労働省の 補助金等で 構築した チームリー ダー研修 (修了者数)	介護福祉士 国家試験対 策全国一斉 模擬試験 (開催有無)	介護の日の 取組み (取組有無)
北海道	8	11				29	26		17				○	
青森													○	
岩手	9					30	24						○	○
宮城	1	6		25	20	45		30						○
秋田						14	15						○	○
山形	5	2				31							○	○
福島	10	10				22							○	
茨城	26					22							○	○
栃木						34		48						
群馬						24	7		19		27		○	○
埼玉	0					27								
千葉		10				16	31	11		29			○	○
東京	14	12				24		2					○	
神奈川		14	2			13					11		○	
新潟						24							○	○
富山	29				29	36			37				○	
石川	8					24					28		○	○
福井	8	10		8		23		9					○	
山梨	22	10				20	16	22					○	
長野	24	17	1			42							○	○
岐阜	20	7				21							○	
静岡	22		1								15		○	○
愛知	11	13		11	19	42		17	14				○	
三重	20					30								○
滋賀	11					25					27		○	
京都	20	9	2			25	9	19					○	
大阪	263	12				50		29					○	○
兵庫	22	10			26	60		5					○	
奈良					6	11							○	○
和歌山						16							○	
鳥取							8						○	
島根	6					22	10		10	10			○	○
岡山	12		1			36	30		14	29				○
広島		10					37						○	○
山口					8								○	○
徳島	6					17							○	○
香川						18								○
愛媛									4				○	
高知						10				45				○
福岡		7					50	16				29	○	
佐賀							31						○	○
長崎							15						○	○
熊本	10	12				10					6		○	○
大分	3						19		16				○	○
宮崎								10					○	
鹿児島	10					38	10	5		29			○	○
沖縄	23	16	1					23						○
修了者	延623	198	—	44	108	1083		246	131	142	108	35		
開催数	28	19	6	3	6	40		14	8	5	5	2	39	27